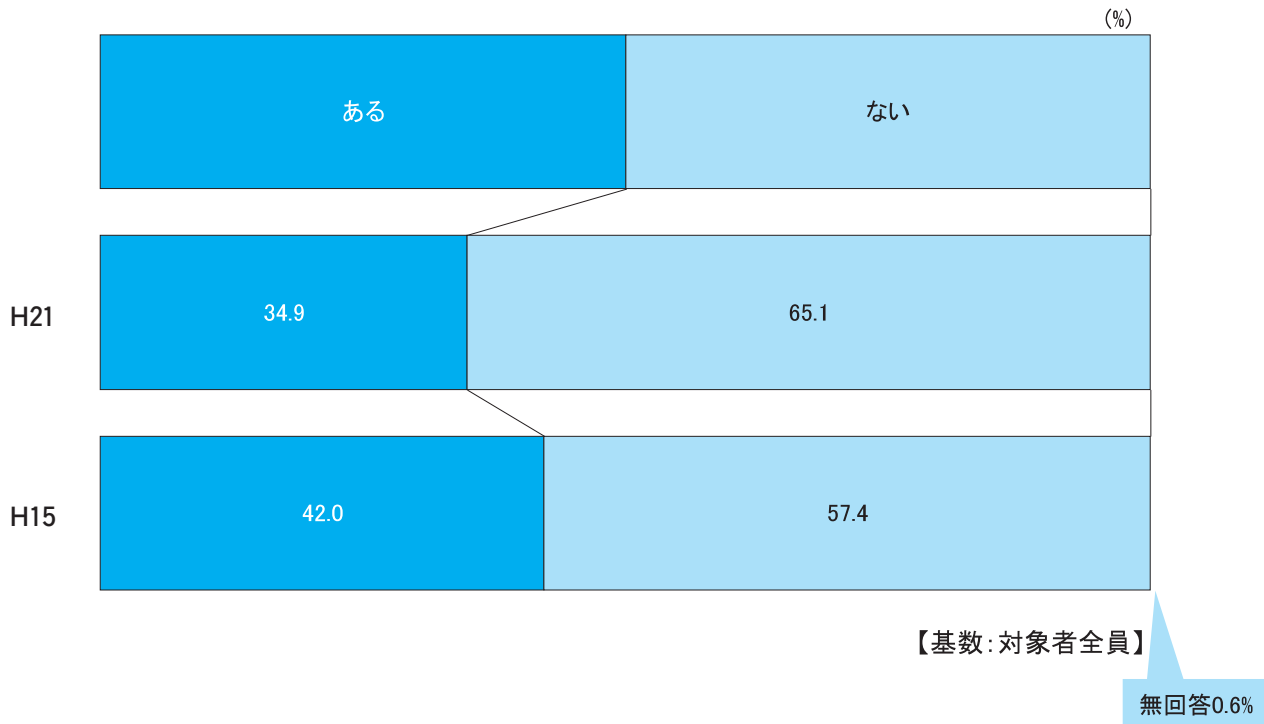


8-1 関西大学のスポーツへの興味度

Q36

あなたは、関西大学の体育会スポーツに興味はありますか。(回答はひとつ)



興味が「ある」と回答した学生は平成15年度から7.1ポイント減。

関西大学の体育会スポーツに対する興味度をみると、「ある」の34.9%に対して、「ない」が65.1%と、興味なし層が大きく上回っている。また、平成15年度調査と比較すると、興味「ある」の割合は42.0%から34.9%へ、7.1ポイント減少した。

課外活動参加別では、課外活動している学生の方が、体育会スポーツへの関心が43.7%と10ポイント近く高い。また、この中で課外活動別では、スポーツ（体育会・同好会）が非常に高く、それ以外は低くなっている。

体育会スポーツへの興味薄れた理由として、近年の「体育会離れ」が挙げられるが、本調査終了後、平成21年12月13日にアメリカンフットボール部が、第64回甲子園ボウルで法政大学を破り大学日本一になったことや、翌年2月19日にバンクーバーオリンピックの男子フィギュアスケートで高橋大輔選手が銅メダル、織田信成選手が7位入賞するなど活躍している。また、平成21年度にはピア・コミュニティによる各種スポーツの応援ツアーが開催され、学生諸君のスポーツへの興味、また仲間を応援することによる本学への帰属意識の向上を促す企画が実施された。次回の調査ではこの結果が現われることを期待したい。